

## 教えて国土交通省!

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するこのコーナー。

今回は、「TEC-FORCE」と呼ばれる緊急災害対策派遣隊と、線路と道路を走る電車「デュアル・モード・ビークル」についての2つの質問にお答えしていきます。



河川局 担当者に聞きました。

### 緊急災害対策派遣隊ってどんなことをしているの？

奄美大島の土砂災害の現場に、国土交通省の緊急災害対策派遣隊（※TEC-FORCE）が派遣されたというニュースを見ました。どんな仕事をする人達ですか？  
(鹿児島県・高1)



TEC-FORCE(テックフォース)は、大規模自然災害が発生し、または発生する恐れがある場合に、被災地の地方公共団体などが行う災害応急対策に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施することを目的として2008年に組織されました。通常業務をする傍ら現在2608名の隊員が、非常時に備えて訓練しスキルアップしています。

本省、国土技術政策総合研究所、国土地理院、地方整備局、地方運輸局、北海道開発局、沖縄総合事務局、気象庁に設置され、先遣班、現地支援班、情報通信班、高度技術指導班、被災状況調査班、応急対策班、輸送支援班、地理情報支援班、気象・地象情報提供班が災害支援の活動を行います。

※Technical Emergency Control Force



被災状況調査活動を行う



情報収集車で被災状況を把握し、地方公共団体などへ配信して情報共有を図る



鉄道局 担当者に聞きました。

### 線路も道路も走る電車があるって本当？

線路と道路の両方を走る電車があると聞きました。それは本当ですか？どこかで乗ることはできますか？  
(大分県・小3)



列車が走るための線路と自動車が走るための道路の双方を走ることができる車両をデュアル・モード・ビークル(Dual Mode Vehicle, DMV)と呼んでいます。

外見や構造はバスとほとんど同じですが、ゴムタイヤと金属車輪の両方を備えていて、道路とレールの乗り換え時間はわずか十数秒です。

既にある道路と線路を走行するので、改めて道路を造ったり線路を敷く必要はありません。現在、JR北海道が開発しているDMVは、ベースがマイクロバスであり、購入費や燃費などは従来の鉄道車両よりコストを低く抑えられることが期待されています。

また、「ゆとりーとライン」の愛称で知られる名古屋ガイドウェイバスは、渋滞する区間では道路の中央分離帯上に設けた高架の専用道をバスの両側に出したガイド輪により案内されて走り、一般道路では路線バスとして運行します。名古屋市内を約10分間隔で運行しています。



JR北海道で開発中のDMV